

# 一本の道がつなぐ夢



仙人峠道路の釜石側終点付近

## 歴史

### 徒歩の峠越え

釜石と遠野をまたぐ標高八七七の仙人峠。沿岸と内陸を結ぶ重要路線として、昔から人や物が行き交いました。仙人トンネル遠野側入り口付近に位置する上郷町杵掛。この場所に、大正四年に開通した岩手軽便鉄道の終点「仙人峠駅」がありました。人々は、ここから標高差六三〇以上の約六キロの険しい山道を徒歩や籠を使って釜石まで行きました。

### 鉄道トンネルの開通

仙人峠に国鉄(現在のJR)釜石線の鉄道トンネルを掘る工事が昭和十一年に始まり、



客を乗せ峠越えに向かう籠屋

戦争による中断を経て二十三年に再開。総額十億二千三百万円の巨費を投じた工事は、昭和二十五年十月に開通しました。鉄のまちの好景気に沸く釜石へ生活の活路を求めて、人や物がたくさん行き来し、釜石に向かう朝六時の始発列車はいつも満員でした。

### 夢の道路トンネル

戦後の経済成長で自動車の普及が急速に進み、物資の輸送が鉄道から自動車へと転換していきます。鉄道でしか越えることができない仙人峠は大きな壁となり、立ちはたか

### 念願の開通

七年の歳月と六億円余りの巨費を投じて、二、五二八の「仙人トンネル」を含む約十、二キロの道路が完成。後に国道283号になる東北初の有料道路が、昭和三十四年九月三日に開通の日を迎えました。遠野中学校体育館で開催された開通式には、約六百人が出席。その後、百数十台を連ねて釜石祝賀会場までパレードを展開。沿岸と内陸を結ぶ『夢のトンネル開通』を喜ぶ多くの市民で沿道は埋め尽くされました。

### 仙人峠道路のあゆみ

昭和25	10月10日	国鉄釜石線が全線開通
34	9月3日	県有料道路仙人トンネルが開通
55	4月	通行料が無料化、県の管理に
61	7月14日	国道283号仙人峠道路改良整備促進期成同盟会結成
62	10月13日	国道283号仙人・1000人総決起大会開催(釜石市)
63	4月	建設省と岩手県による仙人峠技術改良の早期事業化に向けた本格的調査が開始
	6月27日	第2回仙人・1000人総決起大会開催(遠野市)
	8月30日	第3回仙人・1000人総決起大会開催(釜石市)
	7月17日	第4回仙人・1000人総決起大会開催(遠野市)
平成元	8月30日	仙人・1000人総決起大会開催(盛岡市) 仙人峠道路の直轄権限代行事業が認められる
2	7月17日	仙人峠道路の路線発表
3	8月8日	仙人峠道路の直轄権限代行事業が認められる
4	6月5日	国道283号仙人峠道路事業着手記念大会(現地杭打ち式)
5	2月17日	仙人峠道路の路線発表
7	7月	仙人峠トンネル工事用道路着工
8	7月17日	仙人・1000人市民大会開催
10	6月1日	仙人峠トンネル調査坑掘削開始
12	7月20日	仙人峠トンネル本坑掘削開始
14	7月22日	一般国道283号仙人峠道路工事起工式
15	10月22日	秋丸トンネル完成
16	3月6日	仙人峠トンネル調査坑貫通式
18	10月29日	仙人峠トンネル本坑貫通式、記念式典講演会・シンポジウムを開催
19	12月25日	甲子トンネル完成
	12月20日	仙人峠トンネル本坑完成
	9月	洞泉橋完成
	3月	甲子跨線橋・滝観洞トンネル完成
	2月	枯松沢橋完成



早瀬町 多田良城さん

軽便鉄道「仙人峠駅」のそばで生まれ育ちました。国鉄釜石線が開通するまでは、仙人峠を徒歩で越える人たちににぎわいのあった場所です。

昭和34年の仙人道路の開通時は、パレードや花巻・釜石間の駅伝競争大会などの祝賀行事が行われ、大変盛りがったものです。



仙人有料道路の開通を祝うパレード



三月十八日、一般国道283号 仙人峠道路(延長一八・四キロ)と、それに接続する上郷道路(延長六・七キロ)が開通しました。人々は、徒歩で峠越えをしていた時代から、幾多の困難を乗り越えてきました。人や物とともに、人々の夢と希望を乗せて走る 一本の道が開通しました。